

☆ 中 国

業 績 儀征化繊、黒字に転換へ---2014 年業績

大手ポリエステルメーカーの儀征化繊は、2014 年の業績予想に関して、純損益が前年の欠損から約 12 億元前後の黒字へと転換する見通しであることを明らかにした。なお、2013 年度の業績は 14.5 億元の欠損と、2 年連続で赤字を計上していた。

同社は、業績回復の原因として、昨年、大規模な資産リストラを実施し、それに伴う資産再編が完了、石油エンジニアリング事業を担当する SINOPEC エンジニアリングサービス(SOSC)が連結対象となったことを挙げている。

なお、同社は香港株式市場において、「*ST」銘柄(上場廃止の可能性が高い特別処理)とされていたが、2014 年度の黒字が確定すれば、この扱いが廃止される見通し。

☆ ド イ ツ

経 営 TWD グループ、4K Invest が買収

ドイツの大手ポリエステル F・ナイロン F メーカー TWD グループ(本社・Deggendorf)は、1 月 21 日、投資会社 4K Invest に売却されたことを明らかにした。TWD は欧州市場向けに自動車、衣類、家庭・インテリア向けの高品質長繊維を製造しており、年間売上は、約 1 億ユーロ。同社は 2005 年に経営破産後、ドイツ最大のテキスタイルメーカー Duan&Cie. AG に買収されていた。同社は、今回のオーナーの交替によって TWD の役員等に変更はなく、欧州圏内におけるより積極的なビジネス展開と、更なる足固めをしていくと述べている。

4K Invest はドイツ Munich に拠点を置く投資会社であり、欧州の中小企業を中心に投資を手掛けている。

☆トルコ

M & A SASA、売却先を IVL から Erdemoglu へ

トルコの手財閥 Sabanci Holding は、傘下のポリエステルメーカー Sasa Polyester Sanayi の発行済み株式 51% を、トルコのカーペットメーカーである Erdemoglu Holding に売却することで合意した。売却額は 1.2 億ドル (8,700 万ユーロ)。当局の売却承認を待っている段階。

Sabanci Holding はもともとタイの、Indorama Ventures Plc (IVL) に対して Sasa の株式を売却する契約を結んでおり、トルコの独占禁止法所管機関にも認可されていたが、Indorama Ventures Plc (IVL) は、買収価格が高すぎるとして同計画を取り下げている。IVL は、買収予定価格では損益分岐点に達するまでに長い時間を要することが断念した理由であると説明している。

☆米 国

炭素繊維 Dow Chemical と DowAksa、IACMI へ参加

米化学大手の Dow Chemical と DowAksa はこのほど、米国政府が設立を進めている先端複合材料開発委員会 (IACMI: Institute for Advanced Composites Manufacturing Innovation) の設立メンバーに選任された。

DowAksa は 2012 年に Dow と世界最大級のアクリル繊維メーカーであるトルコの Aksa の合弁企業として設立され、炭素繊維、同中間体、炭素繊維複合材料を生産している。

Dow Chemical によると、市場では高強度で軽量の複合材料への需要が高まっており、これに対応するために IACMI は炭素繊維製の複合材料の技術開発、産業化、用途開発を進めることを目的としている。圧力容器、建築材料、風力発電、自動車部品などのさまざまな分野で、幅広く炭素繊維複合材料の用途開発を進めていくという。

また、IACMI は、2012 年より Ford と Dow が共同開発を進めている低コスト・大量生産可能な自動車向けの炭素繊維複合材料の開発に関する戦略的プラットフォームとしての役割も果たしていくという。

以上